

# 公立甲賀病院

## 言語療法について



公立甲賀病院HPはコチラです。



# 当院について

地方独立行政法人 公立甲賀病院

医療管理者

院長 辻川 知之

所在地

滋賀県甲賀市水口町松尾1256番地

一般病床:409床  
感染病床:4床  
計:413床

内科、脳神経内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、呼吸器内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、肛門外科、乳腺外科、精神・心療内科、小児科、整形外科、リウマチ科、麻酔科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、産婦人科、耳鼻いんこつ科、皮膚科、形成外科、放射線科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、歯科、矯正歯科、歯科口腔外科(34診療科)



# 当院の特色

地域の基幹病院である特性から

急性期病棟、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟などさまざまな病棟があるため、非常に幅広い症状の患者に対応しています。

総合病院の特性から、各専門科との連携が非常に取りやすい環境です。

超急性期～急性期リハビリ、回復期リハビリ、訪問リハビリのすべての段階の患者への臨床を行っています。



STとして多角的な視点を持つことができるようになります。  
さまざまな症状の方が多い分、普段から気軽に患者さんのことを相談し合い、学びあう雰囲気があります。

当院では国際化の流れを組み、スペイン語・ポルトガル語の医療通訳が常駐しています。医療通訳とともに言語訓練を実施することもあり、少し珍しく思われるかもしれません。

# 当院言語療法で対応している主な症状

新しい治療法も  
積極的に導入しています！



## 言語障害

－失語症だけでなく、認知機能低下によるコミュニケーション障害に対してもアプローチしています。

## 構音障害

－STでの個別リハビリだけでなく、歯科と連携し、PAP(舌接触補助床)やPLP(軟口蓋挙上装置)を作成することもあります。近日、MTPSSEも導入し、アプローチしています。LSVTBIG実施の入院患者さんに対し、集中的な運動低下性構音障害へ対するアプローチも行っています。(LSVTLOUDも導入を検討しています。有資格者大歓迎！)

## 音声障害

－STでの個別リハビリだけでなく、呼吸機能や姿勢へのアプローチなどPTOTと相談しつつ進めています。無喉頭音声の操作指導や、神経難病の方への意思伝達装置の活用練習なども実施しています。

## 嚥下障害

－耳鼻科と連携し、VEやVFでの嚥下評価を実施しています。また口腔機能の低下に対し、歯科にて義歯や補綴物の作成などを依頼することもあります。古典的な嚥下訓練に加え、機器を使用した嚥下訓練も実施しています。近日ジェントルスティムも導入し、アプローチを進めています。

## 高次脳機能障害

－脳卒中や脳外傷、脳腫瘍などの方に対し、評価・訓練を実施しています。神経内科Drやリハビリテーション医とのカンファレンスもあり、相談しやすい環境です。必要に応じて、近隣の高次脳機能障害支援施設や障害者職業センターとも連携しています。近日SDSA脳卒中後の運転スクリーニング評価も導入しました。

# 人員構成

## 院内

急性期病棟

回復期リハビリ病棟

女性 4名

1年目:2名 5年目:1名 10年以上: 1名(8:30~15:45)

男性 1名

7年目: 1名(8:30~16:15)

※急性期と回復期リハビリ病棟は兼務して受け持つことが多いです。

## 院外

訪問リハビリ 1人

ライフプラン・ライフイベントに合わせ  
勤務形態を調整することもできます。  
誰もが気持ちよく働き続けることができる環境を  
目指しています。



# 給料と休暇

- 給料は**公務員に準ずる**
- 基本的に**完全週休2日**
- 年次有給休暇 20日間  
(4月採用の場合 15日間)
- 祝日出勤時は手当がつきます。
- リフレッシュ休暇(3日)、年末年始休みあり
- **育休最長3年**
- 時短勤務・部分休業
- **院内保育あり**

男性 女性に関わらず  
働きやすい職場です。

# 福利厚生

※地方公務員に準ずるかたちとなっています。

通勤手当(最大55000円)

住居手当(最大28000円)

共済貯金→利率いいです

○互助会 (滋賀県市町村職員互助会)

給付金(結婚4万、出産3万、入学2~3万など)、医療給付金等

レジャー割引

(各スキー場・水族館・東京ディズニーランド、レゴランド等のレジャー施設の割引制度)



# 教育体制

勉強会、研修、学会発表 は 出張として参加できます。(交通費、参加費等、病院負担)

総合病院ゆえ、院内でもさまざまな職種の勉強会があり、参加できます。

リハビリ課内でも自由参加の勉強会があり、院外での症例発表の練習もでき、アドバイスももらえます。

Zoom、Webexは、病院でアカウントがあります。オンライン研修もしやすい環境です。

STとしての良いスタートがきれるようサポートします！



緊張する初めての臨床に少しでも安心してのぞめるよう

嚥下・失語症・発声発語障害・高次脳機能障害など、各分野に特化した指南書(マニュアル)を用意しています。必要な評価や、診るべき視点を整理して臨床に向かうことができるよう工夫しています。

マニュアルに加え、当院のSTでは「相談し合う」ということが日常になっており、わからないことや悩みは 気軽に相談しながら 臨床を進めています。

まだ臨床に慣れない新人さんの時期でも 不安を抱えることは少ないように思います。



# ある日のSTの一日



~8:30	出勤
8:30	リハ課・朝礼(毎日) STミーティング(月2)
9:00	午前:言語療法開始
10:00	急性期病棟では4~9人 回復期病棟では3~6人 ほど診ます。
11:00	
12:00	昼休み
13:00	回復期病棟にてカンファレンス
13:20	午後:言語療法 急性期病棟では5~10人 回復期病棟では4~6人 ほど診ます。
14:00	
15:00	※リハビリの合間にスタッフ間で情報共有したり わからないことを先輩に聞いたりできます。
16:00	
17:15~	退勤



在宅後の介護サービスの担当者とのカンファレンスや、病棟でのカンファレンスがあることも。

お昼休みは1h  
STは、ときどき食事評価で時間がスライドすることもあります♪

耳鼻科でのVE/VFには同席して評価することが多いです。

神経内科Drとリハビリ課でのカンファレンス  
NST DSTなどのチーム活動もあります。  
院内研修なども充実しています♪

調べものや自身の勉強や症例発表準備などのために  
院内のPCや「Uptodate」「医書.jp」等の医学情報サイトも使用することができます。(施設パスが利用できます。)

# 番外編：当院STの休日



ST7年目 2児の父  
京都在住(通勤1時間半)

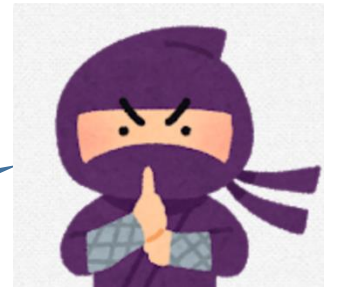
夏は琵琶湖をバイクで一周。冬はウインタースポーツ。  
登山では琵琶湖をみながら1000m級の山に登ることもでき  
気持ちいいです。



ST5年目  
滋賀在住(通勤5分)

土日開催の研修でも予定を調整してもらえるので、研修を受けやす  
い環境です。研修費の補助もあるので勉強しやすいと思います。

琵琶湖岸ではいつでもキャンプできます。  
仕事帰りにそのままキャンプなんてことも。  
晴れた日は琵琶湖をみながらロードバイクで走ったり  
仕事終わりには  
夕日が湖面に沈むのを見つつ帰宅したりと癒されます。  
子育てと仕事の両立に理解がある職場なので助かっています。



ST11年目 1児の母  
滋賀在住(通勤1時間半)

# 一緒に成長しましょう。

毎日のST業務だけでなく  
あなたの「**なりたいST**」をサポートします。



「なりたいST」がまだ決まっていないかも・・・  
そんなあなたの可能性を一緒に探しましょう。

卒業したばかりで不安かも・・・  
みんな同じです。気にしなくて大丈夫。一緒に頑張りましょう。